

水俣条約の認知度を上げたい！！



水俣高校2年 榎本康孝 丸尾和孝 田上晃大

要旨

水俣条約締結から約五年が経ち、水俣条約は水俣以外の地域の人々にどのくらい知られているのか調査した。

調査結果をもとにどのようにすれば水俣条約の認知度を上げることができるかを考えた。

①背景

○水俣条約の認知度が県内外含め低いのではないかと考えた。

○9月に熊本市内の高校生80人を対象にアンケートを取りその結果、名称を知っている人が19人、そのうち内容をある程度知っている人はわずか3人であった。

私達はその結果を重く受け止め、どのようにすれば認知度を上げることができるかを考えた

★目的

○水俣条約の認知度の調査

○調査結果からどのような行動をすればよいか考える。

○水俣条約の認知度の向上に努めるとともに、現在の水俣の現状を知ってもらう。

②UNEPインタビュー（10月）

10月にUNEP（国際環境計画）の方々とのインタビューをさせていただきその時に水俣条約について県内の認知度が低いのではないかと尋ねた。



その時に水俣条約の認知度が高い低いではなく私達のような水俣条約をよく知っているものが発信し広めていく意識が必要なのではないかというアドバイスをいただきその結果、ポスターや動画を作成し、県内外に発信をしていくことにした。

③調査研究

◎ベトナムの日越大学との交流を通して、国際的な公害問題や、国の環境に対する配慮について学ぶ。

◎水俣条約発効に関わった方にインタビューをし、条約ができるまでの経緯や、水俣条約に対する思いをきく。

◎水俣の情報を発信するにあたり、昔の水俣の様子を詳しく知る必要があると感じたので水俣病の問題が深刻だった時代の写真を撮ってきたアイリーン・スミスさんにお話を聞く。

④結論・まとめ

このポスターを見て水俣条約や現在の水俣を多くの人に知ってもらうために、今の水俣をアピールするための動画を作成しました。その動画の中で水俣について詳しい方々に今後の未来を担う若者へ伝えたいことを言ってもらいました。この動画をより多くの人に見てもらい水俣条約や水俣のことについて知ってもらえると嬉しいです。



参考文献

環境省HP 水俣条約の概要

<https://www.env.go.jp/chemi/tmms/convention.html>

熊本県HP 水銀フリーに向けた取組

<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/46/5703.html>

CASIO 水銀ゼロのクリーンな社会へ！

<https://web.casio.jp/projector/sp/mercuryfree/>